

令和7年度  
地域プロジェクト成果発表会

2026.01.31 Sat.

Open  
開場  
14:00



Close  
閉場  
15:20

北海道教育大学函館校

# ポスター発表会場図（体育館）



① ご案内


**A-00** 国際協働グループ

**C-00** 地域環境科学グループ

**E-00** 地域プロジェクトⅢ・Ⅳ

**B-00** 地域政策グループ

**D-00** 地域教育専攻

 アンケート記入場所

## ごあいさつ

北海道教育大学函館校は、2014年4月より国際的な視野と教育的なマインドを持って地域振興を担う人材を養成することを目的とする国際地域学科に再編されました。

地域プロジェクトは、地域で活躍する上で必要な実践的課題解決能力を養うために、2015年度に新学科全学生の必修として新設された地域課題解決型PBL（「Problem Based Learning」&「Project Based Learning」）科目です。プロジェクトの総数は40以上に上り、これほど多くのPBLを実施する大学は全国でも類を見ません。

地域プロジェクトは、全学生の必須科目として「Ⅰ」と「Ⅱ」があり、各半年間ずつ連続して計1年間履修することを原則としています。また、2018年度からは、選択科目として新たに「Ⅲ」と「Ⅳ」が開講されました。

このたびは、今年度に活動を行ったプロジェクトの最終発表を行います。地域の皆様におかれましては、平素よりプロジェクトにご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。行き届かない点も多いかとは存じますが、厳しくも温かいご指導ご鞭撻を頂ければ幸いです。

(地域協働推進センター)

<p><b>A-01</b> みんなの生理教育プロジェクト</p>	<p><b>A-02</b> やさしい日本語と複言語で協働学習プロジェクト</p>	<p><b>A-03</b> 中高生の〈探究〉を伴走支援するプロジェクト</p>
<p>生理をタブー視しない社会を目指し、調査や展示を通じて、若者中心に意識変革を行う教育プロジェクトです！</p>	<p>今日からあなたもやさしい日本語マスター！やさしい日本語の学習会を行い、地域の留学生と交流しました。</p>	<p>大学生と中高生のナナメの関係を活かした「総合的な学習（探究）の時間」に関するイベントを企画・実施！</p>
<p><b>A-04</b> 地域としての外国人労働者の受入れ支援プロジェクト</p>	<p><b>A-05</b> AI時代における英語教育の現状と今後—能動的学びを促進するため—</p>	<p><b>A-06</b> 外国にルーツを持つ児童・生徒への日本語学習支援プロジェクト</p>
<p>異文化交流や技能試験対策講座などの実施を通じた道南地域の外国人材への支援活動を行った！</p>	<p>本プロジェクトでは、AI時代における英語教育の現状と今後の有効性や課題について調査・考察を行った。</p>	<p>日本で頑張る子どもたちの、教室での学習を支えるために。試行錯誤しながら共に学び続けた1年間。</p>
<p><b>A-07</b> JICA海外協力隊 道南OB会事業への参画・実施支援プロジェクト</p>	<p><b>A-08</b> 哲学カフェ@はこだて</p>	<p><b>A-09</b> サブカルチャーと異文化コミュニケーションがもたらす地域貢献</p>
<p>「地域の人に世界を身近に感じてもらう」「地域の実践者から国際協力・国際交流を学ぶ」活動を行いました！</p>	<p>性別や年齢関係なく多くの人が様々なテーマについて議論を深める場である哲学カフェを開催しました。</p>	<p>サブカルチャーと異文化コミュニケーションの地域への関わりについて函館の宿泊業界を調査し考察した。</p>
<p><b>A-10</b> 学生サポートのための「やさしい日本語」活用プロジェクト</p>	<p><b>A-11</b> 函館の国際交流活動の現状と課題</p>	<p><b>A-12</b> 函館（道南）の中小企業で外国人の就労をすすめるプロジェクト &amp; UProject 2025</p>
<p>大学からのメールを、学生が読みやすくするために、やさしい日本語を用いて見やすく工夫しました。</p>	<p>函館国際民俗芸術祭（WDMF）に協力していただき、函館の国際交流の現状と課題について、分析・検討する。</p>	<p>働くことを目標に来日した留学生への日本語・特定技能試験の支援、企業との出会いにとりくむプロジェクト</p>
<p><b>A-13</b> 道南におけるアイヌの人たちのための地域支援</p>	<p><b>B-01</b> 函館・道南地域の清掃・美化お手伝いプロジェクト</p>	<p><b>B-02</b> 子どもを対象とした法教育プロジェクト</p>
<p>アイヌ文化の学びを深め、道南地域の人と協力しながら、アイヌ文化を知ってもらう取り組みを行いました！</p>	<p>地域住民にも観光客にも喜んでもらえるようにプロジェクトを頑張ります。</p>	<p>子どもたちが、普段触れる機会が少ない「法」について、人形劇で楽しく学ぶことのできるプロジェクトです！</p>
<p><b>B-03</b> 「財政教育プログラム」協働推進プロジェクト WITH函館財務事務所</p>	<p><b>B-04</b> 関係人口を増やそうプロジェクト～我が町にある市場の存在意義から考える！～</p>	<p><b>B-05</b> 北斗市の地域課題解決および魅力再生プロジェクト</p>
<p>財政教育プログラムの締め括りに附属函館中で財政に関する授業とグループディスカッションを行いました。</p>	<p>本プロジェクトでは、「市場の存在意義」から新たな町おこし、つまり関係人口を増やす工夫を考えてみました！</p>	<p>地域に魅力と愛着を感じてもらうため、北斗市内の公共交通機関を利用した2つのツアーを開催しました。</p>

B-06	SDGsのための絵本・紙芝居プロジェクト	B-07	子ども第三の居場所 ～みんなが、みんなの子どもを育てる地域をつくろう～	B-08	道南地域くらし応援プロジェクト (チーム MIMIZ)
絵本を活用し、社会課題について「SDGsの目標分類」を基に課題解決のための行動の提案と促進を図る。		子どもの第3の居場所づくりに「みかん箱・函館」さんと一緒に取り組みました。		道南地域を学生の視点から見て学び、記事にして発信することを目的としたプロジェクトです。	
B-09	五稜郭の価値発信プロジェクト	B-10	ソーシャル・インクルージョン推進プロジェクトーインクルージョン未来推進機構との連携ー	C-01	放射線教育のための教材開発とその実践
教育を通して若年層の五稜郭への関心を高める方法の検討・実践を、市立函館高校と連携して行いました。		子ども達や障害のある人々との芸術を通じた交流から「ソーシャル・インクルージョン」を体感してきました。		「増加する電力需要を賄うための原子力導入の検討と放射線への理解を多くの人に広めるプロジェクトです。」	
C-02	地域とともに原子力発電を環境学的に考える	C-03	地域における音環境の調査と提案	C-04	アメリカシロヒトリを防除して、街路樹を守ろう！
...		函館の音を録音・編集し、観光客をはじめとした幅広い層にSNS等を用いてアプローチすることで、函館をPRする		街路樹などを食害するアメリカシロヒトリを駆除するために、こも巻きを実施し、その効果を検証した。	
C-05	はこだて認知心理学研究会	C-06	植物標本づくりを応用した科学遊びプロジェクト	C-07	数学を楽しむワークショップ・プロジェクト
地域の高校生以上を対象に錯視や恋愛をテーマにワークショップを開催し心理学を知るきっかけを提供した。		植物標本でしおりづくりやトランプ遊び。触って遊んで、函館の自然と科学を学ぶプロジェクト。		数学が苦手な人も楽しめるパズルやゲームを通して、学校では習わない数学の魅力を伝える活動をしています。	
C-08	地域のプログラミング教育の活性化	D-01	Enjoy Study プロジェクト～せかいたんけんたい！！～	D-02	Enjoy Study プロジェクト～元気な体 ゲットだぜ！！～
小学生を対象とした、1対1形式でのプログラミング体験イベントを実施したプロジェクト		外国の文化を知ったり遊びを体験したりして、異文化に興味をもってもらうことを目的としたプロジェクトです。		小学2年生を対象に、運動と家庭科を組み合わせ、栄養の働きについて触れた活動を行いました！	
D-03	Enjoy Study プロジェクト～楽しく体を動かそう！～	D-04	特別なニーズのある子どもの余暇支援プロジェクト(2025)	D-05	小学校放課後学習支援プロジェクト
学童保育の児童を対象に、「楽しく体を動かそう」というテーマで、運動習慣の定着を促す活動を行いました。		特別なニーズのある子どもを対象に、スポーツと遊びを融合させたヤングアスリートプログラムを行った		家庭学習の習慣を身に付けることをめざして、小学生を対象に、算数や国語などの学習支援を行いました。	
D-06	幼児の遊びの中の「学び」の発見プロジェクト	D-07	未来の地域DX人材を育てる「はこだてメディア・ラボ」	E-01	生理にやさしい社会をつくろう！プロジェクト
小1トラブル解消のために、幼児を対象に小学校生活に生きる学びの経験をする遊びの活動を実施しました。		身体で楽しむデジタル教材、子供たちと全力で遊びました。遊びの中から地域の未来を創るヒントを探ります。		生理休暇、ご存知ですか？私達は生理にやさしい社会を目指し、社会人を対象に生理休暇の調査を行いました！	
E-02	異文化コミュニケーション体験と国際理解教育	E-03	【続】 中高生の〈探究〉を伴走支援するプロジェクト	E-04	外国にルーツを持つ児童・生徒への日本語学習と教科学習の連携を支援するプロジェクト
地域教育専攻の学生が外国の小学校等を訪問し、異文化体験を通して国際理解を深め、教職に活かします。		昨年度からパワーアップ！ 中学生向け探究イベントの開催、中高生の探究の対面・Zoom・オンデマンド支援を実施		ことばの壁に向き合い、教科学習を支えた1年間！やさしい日本語で、海外ルーツの子供達の成長を後押し！	